

Cancer Dyspnoea Scale

マニュアル -

使用に際しての注意事項

1. 本質問票の無断転載を禁じます。
2. 本質問票の仕様の変更を禁じます。
3. よりよい質問票とするために、本質問票の仕様について予告なく変更することがあります。
4. 本質問票を用いた研究の発表を行う場合は、下記文献を引用しその結果（論文及び学会抄録）を当研究部宛に郵送して下さるようお願い致します。

【文献】

Tanaka K, Akechi T, Okuyama T, Nishiwaki Y, Uchitomi Y. Development and validation of the Cancer Dyspnoea Scale: a multidimensional, brief, self-rating scale. British Journal of Cancer 2000;82:800-805



国立がんセンター研究所支所精神腫瘍学研究部

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1

TEL: 0471-34-7013 FAX: 0471-34-7026

明智龍男 : takechi@east.ncc.go.jp

内富庸介 : yuchitom@east.ncc.go.jp

Cancer Dyspnoea Scaleの使用法

【患者さんへの施行の際の注意】

一般的に、質問票を使用する際には、患者の状態に注意する必要があります。全身状態が重篤であるなど身体的問題のために施行が困難であったり、せん妄・痴呆など認知障害のために回答の信頼性に問題がある場合などがあります。

また、質問票の内容やそれを使用する状況によっては、患者がストレスを感じる可能性もあります。

従って、本質問票を使用する際にも常に、患者の身体的・心理的状态について十分な配慮をすることが必要です。

【点数計算方法】

Cancer Dyspnoea Scale は、呼吸努力感・呼吸不快感・呼吸不安感という3つの下位尺度から構成されています。各下位尺度とも呼吸困難が全くない状態が0点となるように補正するために、各質問項目の得点を加算後、引き算が必要となります。また、呼吸不快感の項目が全て逆転項目となっていますので、この部分のみは、15から項目の合計点数を引いて下さい(下図参照)。

高得点ほど強い呼吸困難を表します。最高得点は、呼吸努力感：20点、呼吸不快感：12点、呼吸不安感：16点、総合的呼吸困難：48点です。

各下位尺度ごとに、回答された得点を加算

呼吸努力感 = (項目4 + 項目6 + 項目8 + 項目10

+ 項目12) - 5

= 点

呼吸不快感 = 15 - (項目1 + 項目2 + 項目3)

= 点

呼吸不安感 = (項目5 + 項目7 + 項目9 + 項目11) - 4

= 点

各下位尺度の得点を加算

総合的呼吸困難

= 点

氏名 _____ 様 記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時

あなたの 息切れ感、息苦しさ についておたずねします。

この数日間に感じられた息苦しさの状態にもっともあてはまる番号に
各々一つだけ をつけてください。感じたまま第一印象でお答えください。

	いいえ	少し	まあまあ	かなり	とても
1 らくに息を吸い込めますか？	1	2	3	4	5
2 らくに息をはき出せますか？	1	2	3	4	5
3 ゆっくり呼吸ができますか？	1	2	3	4	5
4 息切れを感じますか？	1	2	3	4	5
5 ドキドキして汗が出るような 息苦しさを感ずますか？	1	2	3	4	5
6 「はあはあ」する感じがしますか？	1	2	3	4	5
7 身のおきどころのないような 息苦しさを感ずますか？	1	2	3	4	5
8 呼吸が浅い感じがしますか？	1	2	3	4	5
9 息が止まってしまいそうな感じがしますか？	1	2	3	4	5
10 空気の通り道が せまくなったような感じがしますか？	1	2	3	4	5
11 おぼれるような感じがしますか？	1	2	3	4	5
12 空気の通り道に、何かひっかかって いるような感じがしますか？	1	2	3	4	5